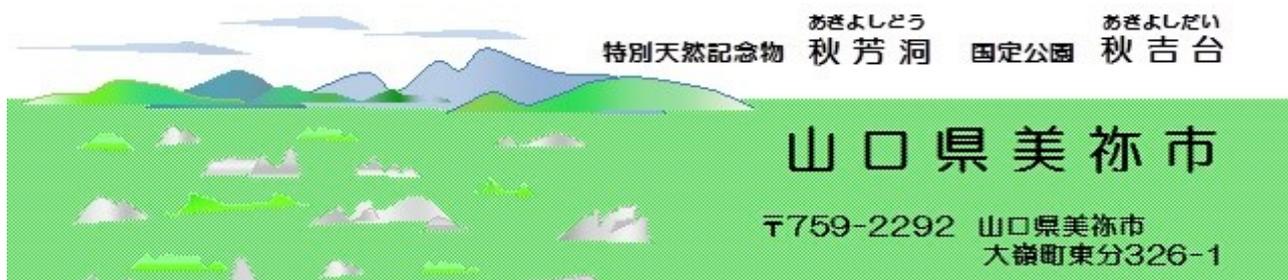




報道関係機関各位

発信年月日	令和7年6月10日	送付枚数（本紙含む）	2枚
担当部課名	部課長名	担当者職氏名	連絡先
Mine 秋吉台ジオパーク推進協議会 〔美祿市教育委員会事務局 世界ジオパーク推進課〕	事務局長（課長） 神田 高宏	事務局員（主査） 小原 北士	TEL：0837-63-0055 FAX：0837-63-0089 E-mail：mine-geo@city.mine.lg.jp

件名	Mine 秋吉台ジオパークにおけるユネスコ世界ジオパーク（UGGp）新規認定申請に係る現地審査の実施
開催日時	令和7年7月8日（火）～12日（土）
開催場所	Mine 秋吉台ジオパーク各所（美祿市内）
審査員 （国籍/所属/役職）	ジャン＝リュック・デボワ氏（フランス / Massif des Bauges UGGp / Director） ジュンボ・ワン氏（中国 / Sichuan Forestry and Grassland Survey and Planning Institute / Engineer）
概要	<p>日本ジオパークに認定されている Mine 秋吉台ジオパークは、国内で11番目の UGGp 認定を目指しています。UGGp 新規認定審査は、主に①書類審査（昨年11月に申請書類をユネスコ事務局に提出）と②現地審査からなります。このたび7月8日～12日に、ユネスコ事務局に選出された2名の審査員が当ジオパークを訪れ、現地審査を行います。</p> <p>現地審査では、これまでの活動の実績や、世界的な地球科学的価値を有する遺産があり、その保全と活用が適切に行われているかなどについて確認されます。</p> <p>認定の可否については、まず、9月5・6日にチリの Kütralkura UGGp において、第11回 UGGp 国際会議 2025 に合わせて開催される UGGp カウンシルで、主に前述の①・②を元に審議され、承認、保留、見送りのいずれかが勧告されます。承認が勧告された場合、令和8年春のユネスコ執行委員会での決議を経て、UGGp として正式に認定されます。</p>
その他	日程は別紙をご覧ください。また、各地点での時刻は目安であり、当日の審査状況により、大幅に遅くなる、または早まる場合があります。なお、当日の日程は、上記連絡先にお問い合わせください。



Mine秋吉台ジオパーク UGGp新規認定申請現地審査日程【報道機関取材可能箇所抜粋】

7/8 (火) Day 0		
時間	場所・行先	内容
～ 12:05	山口宇部空港	審査員到着 (ANA693便)
14:30 ～ 14:45	美祢市役所本庁会議室301	会長 (市長) ほか挨拶
16:30 ～ 17:30	拠点施設「カルスター」	拠点施設の説明、カウンターやカフェスタッフ及びパートナー認定事業者との意見交換

7/9 (水) Day 1		
テーマ：白 石灰岩の国際的価値やその活用について		
時間	場所・行先	内容
8:30 ～ 10:00	秋吉台 拠点施設「カルスター」発着	観光客に販売している、予約不要なジオツアーの体験 (秋吉台の地質地形、動植物、人との関わり)
10:30 ～ 11:30	拠点施設「カルスター」	地質サイトNo.1「帰水」の国際的価値についてジオガイドによる解説 (室内ジオツアー)
11:30 ～ 12:00	〃	囲み取材
14:00 ～ 14:45	主要施設「秋吉台科学博物館」	秋吉台ジオツアーの内容の証拠となる展示の解説、新展示室の確認、今後の計画について意見交換
15:30 ～ 15:45	秋吉台観光交流センター	アウトドアツーリズムの概要説明
16:00 ～ 18:00	地質サイトNo.4「秋芳洞」 (EV口⇒正面口)	洞窟専門家によるケイビングツアーでラムサール条約 (カルスト地下水系) や洞窟保全活動の解説 *通路からのみ取材可能 (ケイビングツアーへの同行不可)

7/10 (木) Day 2		
テーマ：白・赤 石灰岩や銅と密接に関わる人の暮らしについて		
時間	場所・行先	内容
9:00 ～ 11:30	関連施設「長登銅山文化交流館 (大仏ミュージアム)」	地質サイトNo.5「長登」の価値について考古学の専門家による解説、木簡制作体験
12:00 ～ 13:30	アオイロ。(古民家)	昼食 (地元団体が調理した料理)
13:45 ～ 15:15	地質サイトNo.24 「別府弁天池」	水路に沿って歩くジオツアーの中で地域住民による湧水の活用や無形文化遺産の解説、地元団体が運営する直売所 (地元製品の販売) の確認
16:00 ～ 16:15	文化サイトNo.9「江原ウバーレと集落」 (丘の空)	ウバーレ集落の全景を見ながら、石灰岩の窪地にできた集落の特殊な暮らしを解説

7/11 (金) Day 3		
テーマ：黒 石炭の国際的価値やその活用について		
時間	場所・行先	内容
9:15 ～ 10:15	伊佐中学校	【7/4までに要連絡】 姫島中 (おおいだ姫島ジオパーク) との教育交流の見学 *取材希望の方は7/4までに美祢市世界ジオパーク推進課までご連絡ください
10:30 ～ 11:30	文化サイトNo.5「荒川水平坑跡」	大嶺炭田に関連のある文化遺産の紹介、地域団体による整備状況の確認
11:45 ～ 13:45	森の駅	昼食 (地元団体と交流しながら)
14:00 ～ 15:30	地質サイトNo.9「桃ノ木」	美祢層群の無煙炭や化石の国際的価値の解説、炭鉱の歴史の解説、地元団体による活動の紹介
15:30 ～ 15:45	〃	囲み取材

7/12 (土) Day 4		
時間	場所・行先	内容
11:00 ～ 12:00	美祢市役所本庁会議室301	会長等との意見交換 *冒頭の挨拶のみ取材可能 *休日のため、当日は宿直室で入館の受付をお願いします